

ドライバーへの「マスク着用」の徹底

作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行きましょう

◇登下校時間は、最も危険な時間帯！ スピード落として、細心の注意◇

子ども、自転車、散歩…住宅街の走行は、『徐行』、『安全確認』

◇交通事故を防止するために！◇

- 道路を渡る歩行者を予測！
- 交差点では、必ず安全確認！
- 前方をよく見て運転に集中！

一時停止は、「3秒停止」

◇追突事故の根絶◇

- ☞ 発進時は、必ず周囲の安全確認を！
- ☞ 停止時は、前車との距離を、1台分あげましょう

◇構内事故のほとんどは、止まっている物に衝突◇

- そこに何があるのか、目で見て確認（屋根・シャッター・車・他）
- バック発進前に、車を降りて、後方の確認を！

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

- 積み降り作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み降り作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み降り作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう

敷き鉄板の積み降り作業時 ユニック作業に注意しましょう
「吊り下」には、絶対、絶対……入らないこと

自転車の高齢者が絡む事故多発

- ◇ 交差点での安全確認の徹底
- ◇ しっかり、『一時停止』を守る
- ◇ 命を守る、『ヘルメット』の着用

2020/6/25(木) 12:09

長野県内では先週20日から死亡事故が相次いでいます。また、自転車の高齢者が絡む事故が増えていて、25日朝は、警察などが注意を呼びかけました。長野県内で、先週末20日からは、3日間連続で3件の死亡事故が発生しています。今月4日には、交差点で自転車に乗った男性（79）が、乗用車と出会い頭に衝突し、死亡しました。今年、自転車事故で死亡した6人全員が、65歳以上の男性だということです。警察署：「交差点での安全確認の徹底と一時停止のある交差点ではしっかり一時停止を守っていただきたい」 また、自転車事故の死者のほとんどが頭にけがをしていることから、警察は、命を守るヘルメットの着用も呼びかけています。

“あおり運転” 厳罰化に合わせ 上空からも取締りへ

2020年6月25日 5時43分

あおり運転が今月30日から厳罰化されるのに合わせて、警視庁はヘリコプターを使った上空からの取締りに乗り出すことになりました。カメラを搭載して高速道路の上空を飛行するというので、抑止の効果も期待されています。これまで法的に定義されていなかったあおり運転について、通行を妨害する目的で蛇行したり急ブレーキをかけたりする行為と規定され、こうした行為で危険を生じさせると最高で5年以下の懲役などが科され、不審な車を発見したら上空から記録するとともに、連絡を受けたパトカーなどが現場に駆けつける。

「ビールを飲んでしまった」

『釣り帰り』に…19キロオーバーのスピード違反

酒気帯びも発覚 40歳タクシー運転手逮捕

同乗していた友人の男性2人も、飲酒の事実を知っていたかなども含め、詳しく調べています

◇飲酒運転 こんなことで、自分の人生を「棒に振ってよいのか」◇

2020/6/26(金) 7:00

酒を飲んで乗用車を運転したうえ、スピード違反をしたとしてタクシー運転手の男（40）が逮捕されました。男は24日午後9時20分ごろ、洞爺湖町の国道を酒気を帯びた状態で軽乗用車を運転し、制限速度50キロのところを19キロ超える時速69キロで走行。取り締まり中のパトカーが確認し、現行犯逮捕しました。警察が男から事情を聞く中で酒のにおいがしたため調べたところ、男の呼気からは基準値を超えるアルコールが検出されました。警察によりますと車には男と友人の男性の2人が乗っていて、調べに対し「ビールを飲んでしまった」と容疑を認めているということです。男は友人と釣りへ行き一緒に帰る途中だったと話していて、警察は同乗していた友人の男性も飲酒の事実を知っていたかなども含め詳しく調べています。